

# 帰町報告会

日時：平成27年11月25日  
場所：文化センターTOM 視聴覚室

カナダ派遣に参加した中高生派遣者、一般派遣者やその家族、国際交流推進委員の皆さん、学校関係者、一般の方々の参加をいただき、帰町報告会を開催しました。それぞれが感じたカナダを、部分的に英語も交えて発表してもらいました。カナダでの活動の様子を写真で見てもらったり、懇談の時間には参加者の方々からの質問もあり、なごやかな報告会となりました。

## 1) 引率者報告

～ホワイトコート町でのホストファミリーとの生活は、事前研修の英会話メモを頼りに、一生懸命英語で意思疎通に努めていたのではないかと思います。

学校での交流では、今回初めて折り紙や福笑いなど日本の遊びを2つの小学校の3・4年生に紹介しました。昔ながらの日本の遊びは、とても好評で教室は子どもたちの笑い声や笑顔に包まれておりました。また、太鼓の演奏は夕食会会場と最終日に4つの学校を回って行ないましたが、どれも練習以上の力が発揮できたと思います。息の合った太鼓の演奏には、どの会場でも大きな拍手をいただきました。

一般派遣者と引率者2名についても、それぞれのホストファミリーと8日間を過ごしながら交流を図りました。日中は、ホワイトコート町の職員の案内で、役場や消防署、町の公園や車両センターなどを視察しましたが、役場では（ハロウィンの前ということもあり）女性職員が仮装して仕事をしている姿は、さすが外国だなと思いました。また、別の日は、生徒たちに同行して学校を訪問するなど、滞在中はいろいろな予定が組まれており毎日、新鮮な発見がありました。

帰国する日、お別れ式では、涙ながらに英語で感謝の挨拶を述べる生徒たち、それを見てもらい泣きするホストたち。それぞれがいろんな思いを胸に、別れを惜しみながらの帰国となりました。

生徒たちは、事前研修を通じそれぞれの思いを持ってホワイトコート町での交流事業に臨んだと思います。学校やホストファミリーと過ごした時間、機内での食事やとても量が多く少し緊張したレストランの食事、初めて外国でショッピングをしたことなど、楽しかったことや恥ずかしかったことも、すべてが大切な思い出になったのだらうと思います。

そして、忘れてはならないのはホストファミリーの方々、家族の一員のように優しく接してくれたことだと思います。

## 2) 参加者からの感想

\*派遣の様子などを実際体験したいと思い事業に参加した。湧別町とホワイトコート町の長い間交流の歴史を感じた。ホワイトコート町の施設見学、ヒルトップ高校での授業参加など学ぶことが多く、また異文化を体験することができた。ホワイトコート町の受け入れは親切で感謝している。文化の違い、言葉の壁があっても気持ちで通じ合えることを感じた。この経験を仕事や地域活動にいかしていきたい。



\*カナダの人たちは暖かい、優しい人だと思った。言葉や行動に暖かみがあり、困ったときに助けてもらった。ホストファミリーとはゲームをしたりして過ごした。一緒にゲームをした時間、学校に行った時間が大切な思い出。

\*カナダに行く前は不安いっぱいだったが、ホストに会ってからは安心した。英語が苦手でもホストはわかるように話してくれた。嬉しかった。成長したいという気持ちでカナダ派遣に参加を決めたが、自分が成長できたかどうかはまだわからない。でもこの経験をこれからの学校生活でいかし、成長したところを見せたい。

\*カナダでは日本との違いをたくさん発見した。学校生活では、日本では先生が黒板に書いたことを写したり、話を聞いたりすることが多いが、カナダでは生徒同士で教え合っていたり、自分たちで調べたりしていたのが違うと思った。ホストファミリーとはゲームをしたり、将棋を教えて一緒に遊んだ。新しいことに挑戦することで視野を広げられた。カナダで学んだことをこれからもいかしていきたい。

\*ホストファミリーは温かく受け入れてくれた。困ったときは色々な方法で伝えてくれ、伝えよう、理解しようという気持ちが大切だと感じた。ハロウィンを体験できた。研修で習ったことが実際使えたときはとても嬉しかった。度胸と自信がついたと思う。これからもこの経験をいかしていきたい。

\*夕食会が思い出に残っている。日本や湧別のことを紹介するプレゼンをしたり、太鼓の発表をしたりした。また、みんなでダンスをしたり、カップソングを習ったりみんなと仲良くなれて、交流が深められた。伝えようという気持ちが大切。相手を理解しようと思えばできることがわかった。良い経験になった。

\*カナダの自然はすごく、迫力満点だった。カナダの学校は自由でうらやましいと思った。ホストとはたくさんの思い出があり、楽しいことをたくさん計画してくれて感謝している。これからも交流を続けたい。この経験をいかして、これからも頑張ろうと思う。

## 懇談から～Q&A

Q. ～カナダの好きな食べ物は？（英語で質問）

A. ・パンケーキ、メープルシロップ、シリアル、プーティン（英語で回答）

Q. 日本とは違う習慣は？

A. 時間に大らかだと思った

Q. カナダでとても困って日本に帰りたいと思った時はどんな時か。

A. ・ホストに会うまでは不安で帰りたいと思った。  
・プールでお腹が痛くなったがそれを伝えられなくて。  
・学校の授業が全部英語で全くわからなかったとき。  
・プールのスライダーで滑らなくて途中で救助されたとき。  
・外食もハンバーガーやポテトなどばかりで、日本の温かい食事が恋しくなって。  
・眼鏡を壊したり、体調不良だったとき。  
・プールに行ったときに、深いプールだったがその注意がわからなくて、泳げないのに入ってしまったとき。

Q. また来年も行けるとしたら、行きたいか。

A. 全員が行きたいと回答

Q. カナダに行く前と帰ってきてから自分で変わったと思うことは。

A. ・恥ずかしがるのは良くない。何事にも挑戦することが大切と思うようになった。  
・英語が苦手でも伝えたいと思う気持ちが大切と気づいた。  
・どんなことにでも挑戦できると思った。